

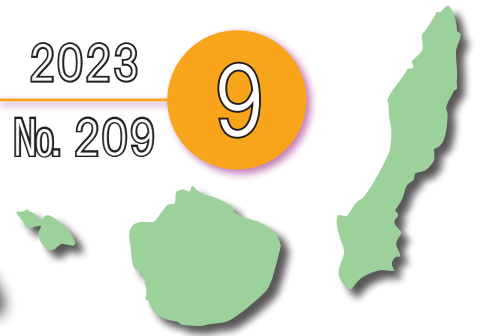


JAがお届けする情報誌

たねや

2023
No. 209

9



夏の新米まつり開催
(おいどん市場 与次郎館)



ホームページ <http://www.ja-taneyaku.or.jp/>



日本一早い種子島産コシヒカリをPR

J A種子屋久は県経済連と合同で7月30日、おいどん市場与次郎館で「夏の新米まつり」を開催しました。J A役職員や県経済連米穀特産課、鹿児島パールライス等の担当者が来場者へ早期米の即売を行い、午前と午後の2回に分けて新米の塩むすびを先着100名に配付しPRを行いました。

また、購入者を対象に鹿児島黒牛の牛肉や種子島のマンゴーなど様々な商品が当たる抽選会も実施されたほか、夏休み期間ということもあり、来場した子供向けにお菓子の配布も行われ来場者からも好評でした。

種子島産のコシヒカリは、温暖な気候を活かし超早期米の生産が盛んであり、7月中旬から日本一早い新米コシヒカリとして出荷しています。8月上旬で出荷が終了し、今年は天候にも恵まれ品質・出荷量ともに昨年を上回る実績となりました。

令和5年8月7日現在(検査基準)

単位：30kg袋

地区	当初計画	令和5年度出荷実績										計画 対比	(参考) 最終実績	
		1等米		2等米		3等米		規格外		地区計			R 4年	R 3年
		数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率			
西之表	1,560	424	24.3%	715	41.0%	503	28.8%	104	6.0%	1,746	100.0%	111.9%	1,540	1,941
中種子	11,050	7,851	62.2%	3,865	30.6%	840	6.7%	69	0.5%	12,625	100.0%	114.3%	11,012	12,157
南種子	8,450	6,159	58.3%	4,038	38.2%	375	3.5%	0	0.0%	10,572	100.0%	125.1%	8,216	10,644
J A合計	21,060	14,434	57.9%	8,618	34.6%	1,718	6.9%	173	0.7%	24,943	100.0%	118.4%	20,768	24,742
(参考)前年比率			(47.1%)		(41.0%)		(9.0%)		(2.9%)		(100%)			





J A種子屋久年金友の会西之表支部 ゲートボール大会を開催



J A種子屋久年金友の会西之表支部は7月31日、あっぱ〜らんどでゲートボール大会を開催しました。

大会には同支部から5人1組の20チーム・100人が出場。1コート5チームで4コートに分かれて試合を行いました。どのチームも和気あいあいな中でプレーし、相手チームとも親睦を深めました。



今回の優勝はつばさチーム。日頃の練習の成果を十分に発揮して、素晴らしい成績をおさめました。



鮫島会長と優勝したつばさチームのメンバー

新型コロナウイルスが「5類感染症」になったことにより、

今年度は校区別座談会及び第17回通常総代会を通常開催とさせていただきます。出席していただいた総代・組合員の皆様には感謝申し上げます。

校区別座談会において、組合員の皆様からいただいたご意見・ご要望の取りまとめを行いましたので、回答を掲載させていただきます。なお、紙面の都合上、主なご意見・ご要望に対する回答を掲載するとともに、ご意見・ご要望についても要約して掲載しております。また、掲載されていないご意見・ご要望につきましても、真摯に受け止めて、今後の事業運営に反映させて頂きますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【経済部】

Q でん粉原料用甘しょ苗配付が遅れているが、原因について教えてほしい。

A 4月の夜温が低く伸びが悪かったこと、人員不足により増殖がうまくいかなかったことが要因です。次年度にむけて、人員の確保、体制の見直しを検討いたします。

Q ウクライナ情勢等の影響もあり、生産資材価格が高騰し農家は非常に厳しい状況にある。今後の見通しを伺いたい。

A ウクライナ情勢を踏まえた見通しについては、回答は難しいところですが、生産資材については、昨年度、先取りによる低価格での仕入れを行い、手数料率の実績と計画から算出した差額を高騰対策として利用者へ還元いたしました。今後も低価格で供給ができるような方策を講じて参ります。また、秋肥からは7月から2割ほど値下げで価格改定を行っております。情勢を注視しながら、出来る限り対応して参ります。

Q 出荷物の精算伝票について、出荷が終わった時期にまとめて届くことがある。出荷時点での市況を知りたいので、伝票の配布方法もしくは市況の周知方法を検討してほしい。

A スマホも普及している状況であるので、メールでの配信や生産者番号を入力し伝票確認ができるような仕組みはできないものか。

A 現在、組合員宅訪問での配付になっていることから、月1回の配布になっております。以前は集荷所へ置くような対応も行っておりましたが、個人情報保護の観点からあまり好ましくありませんのでご理解願います。今後、市況の周知方法等について検討して参ります。

Q 肥料・農薬価格が上がり農家は厳しい状況にあることから、据え置きとなっているさとうきびの交付金単価を少しでも上げてもらえるよう、農政連を通じて政府へお願いしてほしい。

A 引き続き、農政連を通じた要請を継続して参ります。

Q レザーリーフファンは鹿児島ブランドを取得しているが、今後の展開として、行政と連携しハウス等の施設建設を行い、IターンやUターンの若者を呼び込むような施策をお願いしたい。

A 高齢化が進んでいる状況から、ブランドを維持・守るためにも後継者育成が重要だと認識しています。関係機関と連携を図り、後継者育成の施策について検討して参ります。

Q 堆肥センターの収益が悪化した要因は何か、教えてほしい。

A さとうきび増産基金事業による取扱量の減少並びに青果用、でん粉原料用甘藷の作付面積減少に伴い堆肥散布が減少したことが主な要因です。

Q 令和4年度に茶工場が閉鎖となっている。補助事業により建設した経緯があるが、その後の状況はどうなっているのか。

A 現状はそのままの状態となっています。今後、補助金返納を回避できるような用途変更について検討を行って参ります。



Q 堆肥センターで堆肥を作っているが、JAで作っているのであればもう少し価格を安くできないのか。また、行政と連携して補助対策を打つといった対応はできないのか。

A バラ堆肥での需要の大半はさとうきび増産基金事業での供給になっています。事業で使用する堆肥については、散布期間が限られていることから当堆肥センターでの製品製造が追いつかない状況にあります。このことから事業堆肥については、島外からの製品受入を行っているところではあります。海上運賃を含む輸送コストが大きく、運営上低価格での価格設定が出来ない状況です。行政等関係機関とも連携し、補助対策等についても検討を行って参ります。

Q さとうきびのサビ病について、農林18号は病気に弱いが回復が早い。しかし、春のおうぎは弱いままである。同品種は収量がよくても糖度が低い。関係機関と連携して病害対策等の検討をお願いしたい。

A サビ病に対する対策は農薬もなく今のところありません。早めの追肥・培土をするよう指導しています。18号以降、サビ病・黒穂病に弱い品種がでています。育種の段階で耐病性にすぐれた品種を関係機関と慎重に選定していきます。

Q 購入した肥料が固まっていることがある。野積みしていることが原因ではないのか。

A 固形の原因については、長期保管によるパレット下段部分の圧による固定が主な要因と考えられます。可能な限り倉庫において保管を行っていますが、供給が集中する期間については、野外で保管を行っていることが現状です。今後、物流の状況等も鑑み保管方法について検討を行って参ります。

Q ポンカン・タンカンの規格外品を経済連でジュース加工するようにしてほしい。

A 現在も地元企業に依頼してタンカンを加工し経済連へ販売しておりますが、ポンカンは行っておりません。今後、生産者部会も含めた中で検討

して参ります。

Q スミチオン乳剤が別の販売店の方が安い。この価格差の理由を教えてください。

A 令和4年12月から農薬平均8%の値上げとなつています。民間販売店の販売品が12月以前に仕入れを行って

いることも想定されますが、JAとしても経済連に管内民間業者の現状を把握して頂き、仕入体制の見直し等、仕入価格の検討を依頼して参ります。

Q 現在、職員が減少している中、特に営農販売課については、組合員にも理解してもらい、営農指導は巡回を待つのではなく、組合員自ら農作物の病気など不明な点を指導してもらい、又、水稲の浦ごとの指導等は校区ごととし、職員の負担を減らす工夫を行い、今こそ色々な点で改革すべきだと思ふ。

A 営農指導員の人員不足は深刻な問題だと認識しております。営農指導には個別指導、集団指導の2つの指導が中心となりますが、今後は各種振興会での集団指導を中心に実

施していきたいと考えます。また、個別指導については、営農販売課に連絡いただければ個別に対応を行っていきたいと思いますのでご理解をお願いいたします。また、「自己改革実践サイクル」において営農指導部門と購買事業部門のワンフロア化を検討しております。ワンフロア化を行うことにより、購買事業との連携も同時に図っていきたくとお考えっておりますので、ご理解をお願いいたします。

【畜産部】

Q 畜産農家の経営について、最近の子牛価格の下落によりかなり厳しい現状であり、正直、廃業も考えたりする。市町や農協からの手厚い支援をお願いしたい。

A 子牛価格の下落については様々な要因が考えられますが、購買者のセリへの参加数も要因の一つであると考えます。現在、種子島において、馬毛島工事に関連して宿舎の確保が非常に困難な状況が続いており、そのことが購買者のセリ参加へも影響を及ぼしてお



ります。今後は市町とも連携しながら宿泊先の確保対策を講じるとともに、積極的な購買者誘致を実施し、安定的なセリ市場運営に努めて参りたいと考えます。また、令和4年度は、自家保留対策や振興会助成、衛生対策等で9百万円ほどの支援を実施しております。今後も継続して支援していきたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

Q キャトルセンターの施設について、スタンション等、錆がきており一部が使えない状況にあるため、受入が出来ないという話もあることから、対応について検討をお願いしたい。

A 現在、キャトルセンターについては、半分の6部屋しか稼働していない状況です。修繕等の費用も発生することから、利用率等を考慮しながら検討していきます。

Q 肥育センターの令和4年度の出荷が何回あったのか、また出荷に現場担当者を何回参加させたのか教えてほしい。

現場担当者を参加させ、勉強させた方が農協のためになるのではないかと。

A ほぼ毎月出荷し、担当の畜産部長が参加しております。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策で、南薩工場へ入れる人数がJA担当者1名のみであった為、現場担当者が入れない状況でした。今後は、現場担当者の参加についても検討して参ります。

Q 家畜市場の生産者が集まり牛セリ状況を見ることできる場外モニター設置所に、扇風機の設置をお願いしていたが、理事会で協議がなされたのか。また、理事に対して牛セリの状況を把握するよう要請してほしい。

A 扇風機の設置については、理事会でも協議がなされ、令和4年度に設置対応しております。また、牛セリへの理事対応についても、理事会で要請がなされております。

Q 牛セリの事故積立金の運用結果について、生産者へ報告をしてほしい。

A 種子島家畜市場家畜備災積

立の運用結果については、種子屋久和牛振興会連絡協議会の総会時に報告を実施しておりますが、今後、生産者への報告も含め、報告体制について検討して参ります。

Q 育成牛センターの農業経営事業収支△3,600万円の要因は何か。

A 枝肉相場や子牛価格の下落により、育成牛センターの取引価格も同様に下がっている状況です。また取引価格が下がったことにより、低価引当金の計上が必要になったことも大きな要因です。

Q 屋久島の授精業務担当者は、土・日曜日も無く働いているので、個人で免許を持つている人達にお願いするなどして、業務の調整をしてほしい。

A 授精担当者の労務管理については、今後も体制の見直しについて継続して検討を実施して参ります。また、個人の免許取得者等への業務委託についても、可能な限り対応できるように検討を実施して参ります。

Q 牛セリ市の年間10回の開催を、年間12回に増やしてほしい。

A 畜産部他関係機関との協議・検討が必要になるとともに、馬毛島工事の関連で宿舎が確保しにくい状況にあります。また、台風・低気圧等の影響で日程変更した際の宿舎確保の問題もありますので、対応が可能であるか検討したいと考えます。

【生活部】

Q 松島SSや坂井SSが人員不足により休業・曜日営業となっているが、再開の目途はあるのか。

A 前年度と比較すると、職員も減少しており、再開に向けて継続した求人の実施により人員確保対策を行っておりますが、再開するまでの人員が確保出来ない状況です。組合員・利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、他の給油所の利用をお願いいたします。

Q 西之表にも、(株)Aコープ鹿児島が進出することはできないのか。



獅子座
7/23
～8/22

【全体運】 贈り物運あり。欲しい物をもらえたりしそう。送るのもお勧め。すてきな買い物ができるでしょう。旅行の計画も◎
【健康運】 口コミの良い健康法を試して。あなたに合っているそう
【幸運を呼ぶ食べ物】 マツタケ

A 先般、石堂澱粉工場跡地の活用について、組合員の皆様にアンケートを実施いたしました。確かにAコープの誘致・建設といった意見が多数ありました。今後、㈱Aコープ鹿児島に対する出店要請を継続して実施していきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。

Q 自動車センターの統廃合を行ったが、自動車の販売展示会で購入した組合員のアフターフォローをしっかりとしてほしい。

A J A内の体制の整備と他業者との協力体制により、購入した組合員・利用者にご迷惑がかからないよう対応いたします。

【企画管理部】

Q 組合員数は減少しているのに出資金が増加している原因は何か。また、現在の出資金上限は1千万円となっているが、自己資本比率向上のため上限の引き上げを検討してほしい。

A 応益出資等の増資運の取り

組みにより前期末3千2百万円増となりました。出資金上限の引き上げについては、今後検討して参ります。

Q 事業利益が確保できる効率的な経営を行ってほしい。馬毛島基地建設に伴う経済が異常な状況と考えるので、基地建設が終了した際にしっかりと事業運営できるようにお願いしたい。

A 中長期の収支シミュレーションの結果を踏まえ、持続可能な利益確保に向けた改善施策を検討し、取り組みをすすめて参ります。

Q 最近、農業新聞へのJ A種子屋久関連の記事掲載がないように思う。農業新聞は協同組合運動において重要な媒体であるので、積極的に記事の送稿をお願いしたい。

A J A内の広報体制を整備し、情報発信の強化に努めて参ります。

Q 職員募集にも応募がなく人員不足という話が聞くが、職員を集めるための施策は理事会等でもしっかりと話し合いが

なされているのか。

A 理事会においても採用と離職防止の両対策について協議を行い、これまで、賃金（ベースアップ）や手当の見直し、共済推進目標の大幅引き下げ等実施しました。また、外国人労働者受け入れに向けた検討等、人員確保に向け協議を行っています。

Q 営農指導員が次々と退職し南種子支所には1名しかいないが、どうして補充されないのか。

A 指導員については、営農指導員・畜産指導員ともに不足しており組合員の皆様にはご迷惑をおかけしております。これまで指導員確保に向け、役職員による農協指導員OB、県技術指導員OB等への声掛け、経済連への出向要請を行いました。また、農業大学校卒業見込み者を確保すべく就業相談会にて学生との面談を実施しましたが、現在まで指導員の確保に至っておりません。今後も引き続き指導員の配置に向け、人員の確保と育成に取り組んで参ります。

Q 令和4年度職員採用において、臨時職員の正職員登用を行っているが、どのような考え方により行ったのか。

A 職員の減少が続くJ A事業の運営・維持が厳しい状況になっています。加えて厳しい雇用情勢により、退職者補充も十分に出来ない状況です。この様な状況を総合的に勘案し、業務に精通した臨時職員の正職員登用を行いました。

Q 中種子からは臨時職員の正職員登用も少なかったようだが、もっと魅力ある職場づくりをしてほしい。

A 令和4年度より、部署内の職員同士の信頼関係構築を目的に、職場間コミュニケーション促進に係る制度を導入しました。部署別ミーティングを実施し、部署内の意見・要望等を汲み上げ、職場改善プロジェクト内において協議検討し、職場環境の改善に繋げていくこととしています。



Q 出資金の払い出しについては、手続きをしてから支払いまで何故期間を要するのか。早急な支払いができない理由を教えてください。

A 出資金の払戻し（全部譲渡による任意脱退を除く）については、農協法、定款の定めにより、当該事由（払戻し請求等）が生じた日の属する事業年度末のJAの純財産により確定し、実務上の払出しは純財産の額が確定した日（翌事業年度に開催される総代会で承認された日）以降に行われるとされていますのでご理解ください。

Q 座談会に参加する人数が少ない。少しでも参加者数を増やすために、過去に行ったように夕方の時間帯での実施を検討してはどうか。

A これまで、参加者数を確保するために、時間帯を変えて実施したこともあります。効果がみられませんでした。多くの組合員が参加できる開催の在り方について、時間帯も含め今後検討して参ります。

Q 総代会表彰者はどのような基準で選出されるのか。

A 表彰部門毎に、取扱高上位者を各地区輪番で選出しています。尚、原則として表彰者については、その後の5年間は表彰しないこととしております。

Q 自己資本比率について、県下JAの中で種子屋久はどれくらいの位置なのか。

A 自己資本比率は、財政状態の健全性・安全性を示す指標であり、当JAの令和4年度末は18.42%となっています。県下平均は13.40%で、当JAは県下13JA中、2番目に高い比率となっています。

Q 組合員を脱退して再度加入はできるのか。

A 組合員の加入脱退は自由となっています。



『 感染症と癌 』

新型コロナウイルス感染の流行によりウイルス感染の恐ろしさを理解し、今まで様々な感染対策をされ、これからも継続していくことでしょう。

細菌・真菌・ウイルスの感染は様々な部位に炎症を引き起こしますが、それと同時に様々な腫瘍（癌、悪性リンパ腫）を引き起こすことはご存じでしょうか。

B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスの感染により肝癌、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染により子宮頸癌・中咽頭癌、ピロリ菌感染により胃癌・悪性リンパ腫などが引き起こされます。感染してから腫瘍の発生までの期間は様々ですが、HPV感染では20-30歳代に子宮頸癌が発症することがあります。

癌の発生を防ぐためには感染の予防（ワクチン接種など）と、感染をしていないかの確認が必要です。感染していても早期に除菌やウイルス増殖の抑制の治療を開始すれば、癌の発生の確率を抑えることが出来ることもあります。

感染の確認は、検診や病院での検査で簡単に出来ますので、是非ご相談ください。

鹿児島厚生連病院
病理診断科
松木田純香

鹿児島県内で LPガス

をお使いの 皆様へ

鹿児島県では、LPガスの使用料金が上昇していることを踏まえ、県内でLPガスを使用するご家庭などを対象に、LPガス販売事業者を通して使用料金を値引きする支援を行います。

⚠ 本事業は各販売事業者が対応するもので、皆様による手続きや申請は必要ありません。

●値引きの対象者

鹿児島県内で家庭・業務用のLPガスを使用する者
(コミュニティガス(旧簡易ガス)を使用する者を含む)

●値引きの期間

令和5年8月使用分(9月検針分)から11月使用分(12月検針分)までの4か月。

●値引きの額

1契約につき、毎月最大1,350円(税別)
※各月の請求額(基本料金+従量料金(税別))から値引きを行います。
※4か月間で最大5,400円(税別)の値引きとなります。
※複数メーターを取り付けている場合、メーター(契約)ごとに値引きを行います。

【注意事項】

- ご契約先のLPガス販売事業者が本事業に参加していない場合、LPガス料金の値引きを受けることができません。なお、本事業に参加いただけるLPガス販売事業者一覧を当協会や県のホームページに掲載予定ですので、ご確認ください。
- 値引きの実施に際して、当協会やLPガス販売事業者などが、個人情報や手数料を求めることはありません。不審な電話などがあった際には下記までご連絡をお願いします。
- 鹿児島県内に設置されたもの(メーター住所が鹿児島県内)が対象です。
- 「値引きの期間」「値引きの額」の内容は原則的な値引きの方法であり、LPガス販売事業者によって異なる場合があります。

【お問合せ】

ご不明な点がございましたら、ご契約先のLPガス販売事業者又は下記までお問合せください。



一般社団法人
鹿児島県LPガス協会

Kagoshima Liquefied Petroleum Gas Association

〒890-0064
鹿児島県鹿児島市鶴池新町5番6号 鹿児島県プロパンガス会館2F
☎099-250-2535 (午前9時～午後5時、土日祝日・連休・年末年始を除く)
E-mail: soum-kgjpp@po.minc.ne.jp



天秤座
9/23
～ 10/23

【全体運】上昇運です。少し気がせくかもしれませんが後半を待った方がうまくいきやすいとき。前半は準備に力を入れて
【健康運】頑張り過ぎて疲労をためがち。休憩を入れて
【幸運を呼ぶ食べ物】エノキタケ

JA たねやく
2023・9

8

営農情報

『でん粉原料用甘しょ生産者の皆様へ』

令和5年産でん粉原料用甘しょの出荷につきましては、下記の注意点を必ず遵守いただきますよう、生産者皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【注意点】

- ① 尻根部分の除去はせずに構いませんが、なり口部分については必ず除去してください。
- ② 付着している土砂については、できる限り取り除いてください。特に圃場内でバケツに甘藷を入れてダンプに載せる場合は、土砂が逃げるところがありませんので、ご注意ください。
- ③ 腐敗している甘藷については、出荷ができませんのでご注意ください。
- ④ クズ芋の混入が多い場合は、受入れ検査員立ち会いのもと歩引きを行います。
- ⑤ 異物の混入があった場合は、工場の機械の損傷につながりますので、収穫の際は異物が混入しないようご注意ください。
- ⑥ 受入品種は、シロサツマ・シロユタカ・コナホマレ・ダイチノユメ・ミナミユタカ・こないしん・みちしずくの7種類となります。（コガネセンガンは受入を行いません）

令和5年産でん粉原料用甘しょの価格については下記のとおりです。

（単位：俵／37.5 kg）

課税区分	原料代	交付金	甘しょ代金
免税事業者	5 4 3 円	1, 1 3 5 円	1, 6 7 8 円
課税事業者	5 4 3 円	1, 1 0 8 円	1, 6 5 1 円

※交付金単価については、令和5年産より免税事業者と課税事業者向け単価に分かれます。



令和5年9月

種子島地区でん粉原料用甘しょ一元集荷連絡協議会

- ・種子屋久農業協同組合
- ・市丸産業株式会社
- ・有限会社中村澱粉
- ・有限会社永松産業

種子島地区きび甘藷振興会連絡協議会



令和5年度8月子牛せり市開催



8月21、22日、JA家畜市場で令和5年度第5回せり市が開催されました。出荷頭数は全体で554頭で、平均価格は45万3287円（前対比1万9405円高）で、今回の最高価格は雌が75万2千円、去勢が83万円でした。また、22日は成牛せり市も行われました。次回のせり市は10月6日と7日の2日間となります。

8月子牛せり市結果

		頭数	平均単価	前回比	体重	kg 単価
西之表市	めす	82	417,671	41,122	250	1,670
	去勢	93	484,366	17,599	267	1,815
	計	175	453,114	29,358	259	1,749
中種子町	めす	102	415,755	53,677	250	1,663
	去勢	122	499,328	18,081	266	1,878
	計	224	461,272	32,761	259	1,783
南種子町	めす	57	390,526	47,968	237	1,646
	去勢	63	466,714	△ 25,532	258	1,809
	計	120	430,525	2,645	248	1,735
屋久島町	めす	15	461,067	19,836	261	1,763
	去勢	20	496,100	△ 70,317	263	1,886
	計	35	481,086	△ 41,346	262	1,833
合 計	めす	256	413,406	44,927	248	1,668
	去勢	298	487,547	1,196	264	1,844
	計	554	453,287	19,405	257	1,765

（本人・留保分・消費税は除いています）

☆ めすの最高価格
西之表市
価格 752千円
体重 305kg
日令 277日
秀幸福×美国桜×金幸

☆ 去勢の最高価格
西之表市
価格 830千円
体重 283kg
日令 227日
百合未来×美国桜×平茂勝



射手座
11/23
～ 12/21

【全体運】責任ある役回りを引き受けて。大変でもやりがいがあり、人望を得られます。目標は大きく持つ。買い物に吉
【健康運】目の疲れからくる肩凝りや首の痛みを気付けて
【幸運を呼ぶ食べ物】リンゴ

JA たねやく
2023・9

10

JA 女性部

“きらめき” 通信

各地区の夏まつりに参加

JA種子屋久女性部は、各地区の夏まつりに参加しました。皆で汗を流しながら、楽しく踊って、観客へ女性部のPRを行いました。



おくやみ情報

農協葬祭ルミエール

任せて安心!! JA葬祭

JA葬祭は、愛とまごころ・感動の人柄葬で、故人とのお別れをお手伝いさせていただきます。
深夜・早朝にかかわらず、担当者が速やかに対応・アドバイス致しますので、安心してお電話ください。

● ルミエール中種子

【7月】

16日	北園 幸弘	85歳	(南界 田島)
19日	提 昭子	78歳	(南界 本村)
25日	峯下 チズ	94歳	(増田 古房)
28日	春田 多津子	73歳	(納官 平鍋)
30日	坂元 フミ子	84歳	(油久 西之町)

【8月】

08日	牧瀬 正人	86歳	(納官 原之里)
09日	浦口 六郎	90歳	(野間 中山)
13日	中之 蘭 スエ	96歳	(増田 古房)
15日	田元 止	93歳	(野間 大平)
15日	西田 リツ	86歳	(野間 竹屋野)

● ルミエール南種子

【7月】

24日	浦口 鐵太郎	87歳	(上中 山崎)
-----	--------	-----	---------

● ルミエール西之表

【7月】

16日	原田 二十	91歳	(現和 浅川)
20日	岩下 安一	88歳	(現和 庄司浦)
21日	上 蘭 安男	83歳	(榕城 岳之田)
24日	池浪 寛	71歳	(榕城 池田)
24日	松本 大	86歳	(現和 浅川)
26日	長瀬 トシ子	98歳	(現和 庄司浦)

【8月】

01日	下園 ハル	96歳	(住吉 能野里)
03日	古園 則善	88歳	(現和 浅川)

もしもの時は、まずお電話ください。

ルミエール西之表	電話番号 23-4949
ルミエール中種子	電話番号 24-2444
ルミエール南種子	電話番号 24-2444

※令和5年7月16日～令和5年8月15日までを記載しております。



理事会だより

令和5年度 第4回理事会が8月3日に開催され、次の事項について審議されました。

◎主な協議事項

- ①令和5年度 第1四半期実績検討について
- ②固定資産取得について
- ③理事会運営要領の一部改正について
- ④内部統制システムの運用状況について（第1四半期）
- ⑤令和4年度末監事監査指摘に対する回答書について

◎主な報告事項

- ①7月事業実施状況及び組合員の加入・脱退の状況について
- ②農産物集荷状況について
- ③せり市成績について
- ④令和5年度 事業計画行動計画における第1四半期進捗状況について
- ⑤令和5年度 自己改革重点取り組みに係る進捗状況について（第1四半期）
- ⑥JA事業への意見・要望に対する回答について
- ⑦不祥事未然防止対策取り組み状況について（第1四半期）
- ⑧内部監査報告について（第1四半期）

わたしたちの組合

正組合員数	4,073人
准組合員数	3,772人
出 資 金	29億8,783万円
貯 金	562億6,188万円
貸 出 金	109億7,885万円
共済保有高	1,960億226万円
(8月15日現在)	



水瓶座
1/20
～2/18



魚座
2/19
～3/20

【全体運】見られていることを意識して行動を。注目を力に変えられます。相談は年上の人にするが吉。行動はスピーディーに
【健康運】筋トレやシェイプアップに力を入れて。効果大
【幸運を呼ぶ食べ物】ブドウ

【全体運】コミュニケーションが活性化。情報がたくさん入ってきます。頼られても引き受け過ぎないで。取捨選択が大事
【健康運】下半身の冷えに注意。トイレは早めに行きましょう
【幸運を呼ぶ食べ物】オクラ



新しい夢 **どんだん**
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



公式HP QRコード

